

あやべボラセン ボランティアのわ

No.134

おいかげ

ゆうぎく

大槻 ^{かずみ}和子さん(73)



朗読ボランティア「ゆうぎく」は結成から40年余、主に録音を通して、視覚障害者の方へ「声のたより」を毎月お届けしています。

世間はデジタル化へ。2014(平成26)年にデジタイズ録音のためパソコン操作技術の研修、翌年2月からパソコンでデジタイズCD化へと移行しました。当初は雑音や不具合で迷惑をかけました。今でも完全とは言えず、努力を重ねています。パソコンとは全く縁のない私は

大変でした。今でもトラブルが絶えません。

私たちは毎月原則として第1火曜に集まり作業をしています。内容は、京視協だより、社協だより、おあしす(綾部市立病院広報誌)、綾部市の行事などを各自担当します。

年1回の視覚障害者の方々との交流会、朗読ボランティアサークル「ともしび」との月2回の勉強会(声音)、朗読コンサートなどは、活動する上での励みで喜びでもあります。

情報板

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための基本対策

①咳エチケットや手洗い ②室内の換気 ③3つの「密」(密閉空間、密集場所、密接場面)の重なりを避ける。
基本対策を留意し、活動に対して心がけましょう。

あやべボランティア総合センター TEL:40-1388 FAX:40-1389